

まじめになかね

Vol.183 発行: 2023.12.15 出雲市立総合医療C 病院だより編集委員会

年末年始の診療体制について

外来診療

年末は、12月28日(木)まで 通常の診療を行います。

12月29日(金)～1月3日(水)は、救急外来での診察となります。

新年は、1月4日(木)から 通常どおり診察いたします。

救急外来

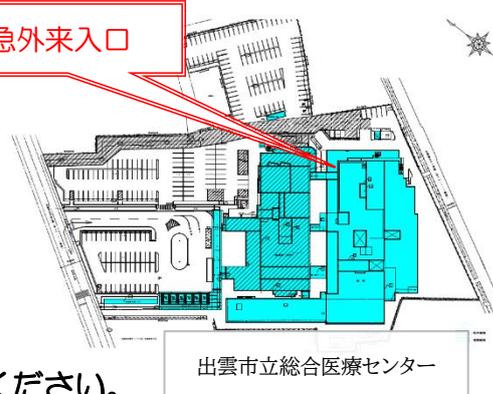
年末年始の救急外来担当医師は、変更になる場合があります。

12月	昼 (8:30~17:00)	夜 (17:00~翌 8:30)	1月	昼 (8:30~17:00)	夜 (17:00~翌 8:30)
29日(金)	外科医師	内科医師	1日(月)	内科医師	小児科医師
30日(土)	内科医師	整形外科医師	2日(火)	泌尿器科医師	内科医師
31日(日)	放射線科医師	総合診療科医師	3日(水)	神経内科医師	内科医師

《救急外来を受診される際のお願い》

- 事前にお電話で次のことをお知らせください。
 - (1)氏名、生年月日、住所、具体的な病状・ケガの程度
 - (2)当院の受診歴の有無
 - (3)当院までの所要時間
- 保険証、診察券、お薬手帳をご持参ください。
- マスクの着用、手指消毒にご協力をお願いします。
- 病院東側の救急外来入口からお入りいただき、受付をしてください。
- 患者さまが多い場合は、診察までしばらくお待ちいただく場合があります。
- 診察終了後、支払をお願いします。(夜間は、後日支払となります。)

救急外来入口



出雲市立総合医療センター

《発熱症状のある方へ》

発熱症状等のある患者さまに対し、必要な感染予防策を講じた上で診察を行います。

- 「発熱外来を受診したい」とお電話ください。
- 指定の時間に、病院東側の救急外来入口からお入りいただき、受付をしてください。
- 発熱症状等のない患者さまとは待合スペースを分けて対応します。
- 診察を行い、必要に応じて検査・投薬処方等を行います。
- 患者さまが多い場合は、診察までしばらくお待ちいただく場合があります。

連絡先：0853-63-5111 (代表)

病院ホームページをリニューアルしました

11月29日に新しい病院ホームページを公開しました。

デザインも一新し、わかりやすく、関心を持っていただけるホームページを目指しましたので、ぜひご覧ください。

新ホームページ：<https://www.izumocity-hp.jp/>

こちらのQRコードから
もご覧いただけます→



糖尿病患者会「やくも会」からのお知らせ

去る11月12日、当院の糖尿病患者会である「やくも会」の総会と研修会を行いました。久しぶりに顔を合わせる会となり、和やかな雰囲気でのびのびと始まりました。

永井先生から、「18年間の勤務を通して思うこと」と題して講演をいただきました。18年間の思い出と一緒に糖尿病に関するその時々のお話も聞かれました。

この日は、12月末をもって当院での非常勤勤務を終えられる永井先生に「やくも会」からサプライズで感謝の言葉とアレンジフラワーを贈りました。



永井先生が勤務されるようになってから、やくも会の活動や月2回実施していた糖尿病教室に講師として参加していただき、本当に実りある充実した患者会になりました。

やくも会総会開催時にはいつも来てくださり、にこやかに患者様との会話を楽しんでおられる姿をよく目にしていました。また、お子さんが小さい時には一緒に参加された時もあり、優しいお母さんの姿も拝見いたしました。18年という月日に、たくさんの思い出がよみがえってきます。

先生の飾らないお人柄や分かりやすい説明に、先生を慕う患者さまやスタッフがたくさんいます。また、最近では栄養指導時に患者さまから、「先生が退職されてさみしい」という声を多くいただきます。それだけたくさんの方々から慕われる先生でした。

さみしい気持ちは尽きませんが、新天地での永井先生のご活躍を心よりお祈り申し上げます。永井先生、ありがとうございました。

今後もやくも会の活動は続けてまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

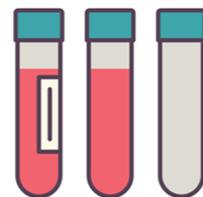
栄養科 角順子

病院のお仕事紹介：臨床検査技師

臨床検査技師は、病気の診断や治療を目的として医師の指示のもとで、いろいろな臨床検査を行っています。臨床検査には採取した検体を検査する「検体検査」と患者さんの身体を直接検査する「生理機能検査」があります。

[検体検査]

血液、尿、喀痰、便、組織、関節液や胸水や腹水など人体から採取した検体を検査します。検体検査の一部を簡単に説明します。



○血液学的検査

貧血の種類や白血病などの様々な血液の病気を見つける検査です。

○生化学的検査

肝機能検査、腎機能検査、脂質検査、糖尿病の検査など、多くの項目があります。

○免疫血清学的検査

感染など免疫に関する病気を診断するための検査です。肝炎ウイルス、梅毒などの感染症や腫瘍マーカーの検査では腫瘍の存在や治療効果、再発なども分かります。

○一般検査

尿、便、体腔液などを調べる検査です。

○微生物学的検査

感染症の原因となる微生物を特定します。微生物に対する薬の効き具合も検査します。



○輸血検査

輸血を行うために必要な血液型検査や交差適合試験(輸血する血液が患者さんの血液と適合するかどうか調べる検査)などの検査です。

○病理・細胞診検査

患者さんから採取された臓器や組織、細胞の標本を作製し、異常な細胞の有無、良性、悪性の判断をします。

[生理機能検査]

患者さんの身体を直接検査し、情報を記録し、身体の状態を調べます。生理機能検査の一部を簡単に説明します。

○超音波検査

超音波を用いて体内の組織を画像化し、異常の有無を判断します。

○心電図検査

心臓や血管など全身の血液循環に関する状態を調べる検査です。

○脳波検査

脳から出ている微弱な電気を増幅し記録するのが脳波検査です。

○呼吸機能検査

肺や気管などの呼吸器の状態を調べる検査です。



臨床検査技師は、正確な臨床検査データをできるだけ迅速に提供することを心掛け、患者さんの病気の診断や病状の管理、健康管理を担っています。